

旧華族家史料の所在調査報告

—その—

旧華族家史料の所在調査報告―その一―について

一 はじめに

学習院大学史料館では昭和六〇年度より「旧華族家における古文書の伝来状況の調査並びに総合的研究」と題し、旧華族家に関する調査、研究をおこなってきた。学習院は明治七(一八七四)年設立以来華族の子弟の教育機関であったが、敗戦後は一般の学校法人となり、昭和二四(一九四九)年には大学が開設された。このような経緯から本学には旧華族について調査する便宜があり、また、旧華族やその歴史的背景を学術的に調査することが、現代における本学の担っている責務であると考ええる。こういった立場から史料館では、これらの研究の基礎調査として旧華族家史料の所在調査をおこなった。

当館では、旧華族家の史料の所在場所を調査することの意義を次のように考えている。史料の所在情報は、史料の保存と利用および歴史研究をおこなう上で、本来は不可欠の前提であることは周知のことである。しかし、現在のところ、史料の所在に関するレファレンスの体制は確立されているとはいえない。また、さらに、総合的な史料所在調査をおこなえば、従来の情報のみでは得られなかった様々な研究視点も得ることが出来る。例えば、「旧華族」に着眼

することによつては、次のようなメリットが生まれる。旧華族家は公家華族、武家華族、勲功華族などより構成されているが、いずれの家にも膨大な史料が伝来していると考えられる。しかし、これらの家の史料は現在でも未整理の状況であったり、ある程度の保存がなされているものの歴史史料として十分に活用されていない場合が少なくない。これらの史料の活用の途を開き、かつ保存していくことは、史料保存機関、歴史教育機関などが担っている使命である。例えば、勲功華族の史料は、近代史研究の上で欠かせないものであるが、現在では、活字史料以外ほとんど活用されておらず、原史料はその所在がまだ明らかでないものも多い。公家の史料も散逸が激しいのが現状である。

また旧華族の出自は従来いわれているような旧大名、旧公家、南都、勲功の四構成だけの単純な構成ではない。その構成要素を調べることにより、近代史における華族のあり方が明らかになるであろう。それは、例えば、叙爵にいたる経緯などを調べることで、その個人が当時どの様に社会に機能していたかを説明することができる。

また史料の内容に関する事でいえば、「大名家に関する史料」であれば、「史料」の指す範囲は、小は大名の家や個人に関わるもの(当主の和歌や免許状など)から、大は支配下の地方史料まで幅広く、所在調査の対象の設定のしかたによれば、ほぼすべての史料までに調査が及ぶことになるのである。

また、ある旧華族家の史料の所在場所がいくつかに分散していた場合、なぜいくつかに分かれているのか、その経緯をたどることにより華族家の生活状況を説明する手がかりになる。

いずれの場合においても、これらの考察を加えるためには、史料の所在を明らかにしなければならぬ、ということから、所在調査をおこなった。

旧華族家の総数は一〇一家があるが、紙面の都合上今回は姓が「あ」で始まる家四八家分を発表する。他の九六三家分の情報についてもカード化しており、利用できる状態になっている。

二 調査の対象

今回の所在調査では公的機関所蔵史料を対象とし、個人所有のものは対象としないこととした。

旧華族家は、その出自、叙爵の経緯、叙爵の時期など様々で、また爵位を返上した家、相続するべき男子がいなかった家等もあり、時期により、調査の対象となる家数が変わっている。今回は、明治一七（一八八四）年の華族令制定後爵位を受けた一〇一一家全てを対象とした。また、従来おこなわれてきた大名家文書などの所在調査では、家名を冠した文書名にしたがって所在確認されていたものを、叙爵を受けた人物を基準に編成し直し、歴代の旧華族家当主に関連する史料（個人名の史料）の所在を一覧できるものとした。

「旧華族家史料」として採録した史料は、一六世紀以降に成立した史料のうち、

- 1 旧華族が記したものの（著したもの、他家宛の書簡など）
- 2 旧華族家に伝来したものの（蔵書など、旧華族宛の書簡、旧藩史料など）
- 3 旧華族に関わるもの（旧華族について記されたもの、ただし、藩士の史料や領地の地方史料などは対象としな
い）

であり、いわゆる旧華族家の史料の他に、他家で所蔵されているものや、他家にあてられた書簡などの関係史料も旧華族家史料の一部として採録した点に特色がある。

三 調査方法

調査は以下の三通りの方法を取った。

- 1 アンケート調査
- 2 出張調査
- 3 史料目録による調査

調査により得られた情報は、所蔵機関別のカードと、旧華族家の家別カードを作成し、整理した。(図1、2)

1 アンケート調査

アンケート調査は、史料保存機関、国公立大学歴史系学部及び図書館、都道府県立レベルの図書館、一部の市立図書館などを対象として昭和六三年五月におこなった。調査依頼件数は六五四件で、そのうち四一三件(六三・一%)から回答が寄せられた。

調査項目は、

- ① 旧華族家に関わる史料の所蔵(寄託等を含む)の有無
- ② 所蔵史料の整理状況
- ③ 目録の刊行状況および入手方法

No	人名	(爵位)	出身地	叙爵の理由		
所在地	史料名(文書名)	内容 (鑑出宛名年代点数等)		目録名	整理 状況	公開

(図1)

目録名				発行所	発行年
史料名	内容(年代 鑑出 宛名 点数等)			家名	備考

(図2)

④史料閲覧、複写の可否
などである。(図3)

2 出張調査

出張調査は、年に七、八カ所ほどを調査した。史料保存機関を訪問し、目録の収集、史料の筆写・撮影、史料の伝来状況などについての聞き取り調査をおこなってきた。主な出張調査先は以下の通りである。

昭和六〇年度

蓬左文庫所蔵史料調査(大炊御門家)

米沢市立図書館所蔵史料調査(旧米沢藩主上杉家)

専修大学図書館所蔵史料調査(菊亭家)

佐賀県立図書館所蔵史料調査(旧佐賀藩主鍋島家)

昭和六一年度

弘前市立図書館所蔵史料調査(旧弘前藩主津軽家)

東北大学付属図書館所蔵史料調査(東久世家ほか)

秋田県立図書館所蔵史料調査(旧秋田藩主佐竹家)

松前町史編纂室調査(旧松前藩主松前家)

昭和六二年度

旧華族家文書所在調査アンケート用紙

以下の質問項目につき、回答記入欄に入力して下さい。(〇をおつけください) (数値の足りない場合には、適宜ご記入下さい)

1. あなたの職業には、旧華族家に関する史料(別紙参照)がありますか。(整理中、未整理のものを含む)

6家以上あり 3~5家あり 1~3家あり なし (なしの場合も返送下さい)

2. 1の回答が「なし」以外の場合、下記の見聞項目にご記入下さい。(〇をおつけください)

史料名	家名	点数(冊数)	時代	整理状況	目録(+3)	公開(+4)
				寄贈 寄託 新 一部済 整理中 未	有 無 内部目録有	否 可 条件つき
				寄贈 寄託 新 一部済 整理中 未	有 無 内部目録有	否 可 条件つき
				寄贈 寄託 新 一部済 整理中 未	有 無 内部目録有	否 可 条件つき
				寄贈 寄託 新 一部済 整理中 未	有 無 内部目録有	否 可 条件つき
				寄贈 寄託 新 一部済 整理中 未	有 無 内部目録有	否 可 条件つき

3. 2の回答で目録がある場合(刊行目録、内部目録、その他)、目録の表題をご記入下さい。(〇をおつけください)

目録名	入手方法	国会図書館に
	寄贈依頼があれば可 交換であれば可 購入のみ 非売 その他()	有 無
	寄贈依頼があれば可 交換であれば可 購入のみ 非売 その他()	有 無
	寄贈依頼があれば可 交換であれば可 購入のみ 非売 その他()	有 無
	寄贈依頼があれば可 交換であれば可 購入のみ 非売 その他()	有 無

4. 2の回答で公開されている場合、その利用手続きについてご記入下さい。(〇をおつけください)

史料名	公開日時	閲覧手続	写真(マイクロ)撮影	
		事前連絡の有、無 条件等()	可 不可 条件等()	筆写のみ
		事前連絡の有、無 条件等()	可 不可 条件等()	筆写のみ
		事前連絡の有、無 条件等()	可 不可 条件等()	筆写のみ
		事前連絡の有、無 条件等()	可 不可 条件等()	筆写のみ

5. この件に関し、今後調査を進める場合、貴機関のどなたにご連絡申しあげればよろしいでしょうか。

氏名		機関名
住所		電話

6. 他にもこのアンケートにご回答いただける機関または個人(研究者、史料調査者など)をご存知でしたら下記にご記入下さい。

氏名		機関名
住所		電話

ご協力ありがとうございました。

機関署名・連絡先

送付先: (宛封の封筒をご利用下さい)

〒117 東京都豊島区目白1-5-1
 学習院大学史料館
 館長 柳田節子
 (tel. 03(388)0221 内569)

柳沢文庫所蔵史料調査(旧郡山藩主柳沢家)

新発田市立図書館所蔵史料調査(旧新発田藩主溝口家)

山口県立図書館所蔵史料調査(旧山口藩主毛利家)

鹿児島県立図書館所蔵史料調査(旧鹿児島藩主島津家)

昭和六三年度

福山市立図書館所蔵史料調査(旧福山藩主阿部家)

鳥取県立博物館所蔵史料調査(旧鳥取藩主池田家)

高知県立図書館所蔵史料調査(旧土佐藩主山内家)

岡山大学付属図書館所蔵史料調査(旧岡山藩主池田家)

3 史料目録による調査

史料保存機関、国公立大学、図書館、その他公共機関などが発行した史料目録、参考図書、研究書などを対象とした。ただし、華族に関する個別論文、自治体史編纂事業に伴う成果などについては目が行き届かなかったものがある。史料目録による調査では、次のような方法を取った。

①図書館目録のような総合目録では、史料の一点一点について採録した。

②家別の目録は、旧華族家のもののみを対象とし、一括して採録した。

例えば当館発行の所蔵史料目録を例にとると、『奥州棚倉藩主阿部家文書』の場合は「阿部正功家」に採録してい

るが、『武州秩父郡名栗村町田家文書』では、中に華族家に関わる史料があったとしても対象外となる。ただし、個人の収集文書については、史料の一点一点について採録したので『中川善之助寄贈文書』中の「仙台藩触留」は「伊達家」に関わる史料となる。

③宮内庁書陵部、国立公文書館内閣文庫などの家わけ文書中の史料一点一点を分類している目録では、○○家本という史料については、○○家の欄に一括史料として採録し、さらに他の旧華族家に関わっている場合にはそれも個別に取り上げた。例えば『宮内庁書陵部和漢書目録』中の「姉小路公遂東行記」は野宮家本の中にある史料であるが、その場合「野宮家」(一括史料として)と「姉小路家」の双方に採録される。

このように、史料目録からの調査をおこなったことが今回の史料調査の特色である。

四 おわりに

今回まだ未調査の機関もある粗い調査を公表することは、いささか遺憾である。しかし、現在までのところ、おおまかな家わけ文書の所在調査以外のものはないようであるし、また、目録から細かく採録する、という作業は当館独自のものであるので、あえてここで報告することとする。調査した機関、目を通した目録などは、まだまだ少ないので、今後も地道に調査を続けていきたい。そしてまた、この調査報告をご覧になった方からまた新たに情報をお寄せ頂ぎ、その情報をまた今後の調査に反映できれば、幸いである。どうか、忌憚の無い御意見御教授をお寄せいただきたい。

なお、今回の報告では、目次、索引などを付さなかった。全報告がなされたときに付すつもりであるので、ご了承

いただきたい。

この所在調査に関しては、上野秀治、安藤正人、松尾美恵子、保坂裕興各氏よりアドバイスをいただいた。また、各史料保存機関に大変にお世話になった。この場を借りて厚く御礼を申し上げる次第である。

(文責 長佐古美奈子)

凡例

1 この報告は旧華族家の史料所在調査報告であり、一〇二一家のうち今回は姓が「あ」で始まる家・四八家分を収録した。
2 今回の調査の対象は、公的機関所蔵の史料とし、個人所蔵のものは採録しなかった。
3 調査対象史料は、一六世紀以降に作成されたもので

① 旧華族が記したもの（著したもの）

② 旧華族家に伝来したもの（蔵書、旧華族宛の書簡、旧藩史料など）

③ 旧華族に関わるもの（旧華族について記されたもの）
とした。

・以下のものは調査対象外とした。

活字化されているもの（活字化されているか否かは国書総目録（岩波書店、一九七四）によった）
美術品、絵巻物（ただし、藩邸図などは採録）

写真、拓本

旧藩士、及び領知の地方史料

4 叢書類の中に含まれている、旧華族に関わる史料（ただし、叢書を編纂した人物が旧華族の場合は採録）
5 表の見方

・「タイトル部分」

① No ② 名前 ③ 爵位 ④ 出身地 ⑤ 叙爵の理由

① 一〇二一家の通し番号（五〇音順）

- ② 叙爵を受けた者の名
 - ③ 生涯最高爵位
 - ④ 出身地
 - ⑤ 旧大名の場合は旧藩名、石高など
- なお、石高、経歴等については、『昭和新修華族家系大成』（霞会館諸家調査委員会作成、吉川弘文館、一九八二発行）によった。

・「史料部分」

- ① 史料所在地
 - ② 史料名文書表題〔点数〕
 - ③ 作成・差出↓宛名
 - ④ 年代
 - ⑤ 目録名及び出典名
- ① 史料保存機関名（○○家本）は○○家本の中に含まれている史料を意味する
 - ② 史料名 原本の旧字体は新字体に改めた
 - ③ A↓Bの場合はAが差出人（作成者）で、Bが受取人（宛名）を意味する
原蔵、旧蔵などもこの欄に記した
 - ④ 国書1.2.3は昭和元年2月3日 国書1.2.3は昭和元年と昭和2年と昭和3年を意味する
元年、元旦などはすべて数字で表わした
 - ⑤ 文書群として存在する史料の詳細内容については、この欄に記した既刊の『目録』を参照されたい
- なお、文書群として存在する場合には、ゴチックで表し、一点一点個別に存在するものとの間を一行あけとした。
- この調査研究には昭和六〇年度より特別研究費、昭和六一年度より三年間、私学振興財団より助成をうけている。
- この調査は主として長佐古美奈子が担当した。また、基礎作業については、岩淵令治、大友美佐子、河本みぎわ、土田至子、原田和美、平島敏幸、藤実久美子らの多大な御協力を得た。

旧華族家史料の所在調査報告—その1—

- 1 相浦紀道 男爵 佐賀県 維新に功，海軍中將，日清戦争の功により男爵
- 2 青木重義 子爵 大阪府 摂津麻田藩主 1万石

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
東大史料編纂所	青木一重家譜 写	太政官正院歴史課編		史料編纂所目録
"	青木家譜 原本	青木重義差出	明治7	"
"	青木重義家記 原本	青木重義差出	明治6	"
"	青木伝記（江原家持青木伝記）	原蔵太田直敬	明治45写	"
"	青木民部少輔組高付	原蔵太田直敬	慶長18.1.10	"
"	青木系譜	原蔵太田直敬	文化3.3写 明治45写 明治45写	"
東大史料編纂所 (維新史料)	摂津麻田青木家譜 写			維新史料目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
国立公文書館内閣文庫	麻田藩記録(撰津国)	(修史館)	明治1・2 明治12写 明治写	内閣文庫目録
宮内庁書陵部 無窮会神習文庫	青木家系譜 御領下郷村帳(撰津国備中国麻田 領郷村高辻帳) 写	青木甲斐守		書陵部目録 無窮会神習文庫図書目録

3 青木周蔵 子爵 山口県 周弼は安政医学界の三傑、周蔵は各国公使歴任のち外務大臣

国立国会図書館憲政資料室 "	青木周蔵関係文書〔6点〕 自叙伝(マイクロフィルム版)	青木周光蔵		国立国会図書館月報 "
東大史料編纂所 (維新史料)	青木研蔵願書 写	弁事宛	明治2. 4	維新史料目録
" (")	青木研蔵書翰 写	正木宛	安政4or5. 7or24	"
" (")	青木周弼願書 写	山口藩庁宛	安政4or5. 7. 16	"
" (")	青木独逸公使信任並鮫島独逸公使 解ノ国書写真			"
宮内庁書陵部	独逸皇室之大公使謁見規程条礼	青木周蔵訳	明治16 明治写	書陵部目録
"	独逸国謁見規程条例 草案	青木周蔵訳	明治16	"

"	独逸国元首貴族従属貴族等特權 附 貴族特權附録	青木周蔵訳	明治写 明治写	"
"	条約改正記事	青木周蔵	明治24 大正11写 大正14写	書陵部目録増加1
" (山田伯爵家文書) 大阪市武田薬品工業㈱研 究所付属図書館乾々齋 文庫	青木周蔵等十家書翰 医理学源 写	堀内素堂・黒川良安 ・青木研造訳		" 杏雨書屋蔵書目録
"	医療正始産婦熟論 写	青木周弼訳		"
"	袖珍内外方叢 写	緒方洪庵・青木周弼 ・岡海蔵訳		"
"	越而実幾先生経験書 写	伊東玄朴・大槻俊斎 ・林洞海・青木周 弼訳		"
"	濟美堂方函 写 (象先堂用方一卷思々齋方府一卷 高井氏方府一卷濟美堂方函一卷 病院方府一卷杏蔭軒蔵方一卷の うち)	青木周弼著		"
"	濟美堂方函	青木周弼著 早川賢造写	文政11	"
"	濟美堂方函一卷和蘭方選一卷 写	青木周弼・尾逸齋 (杏蔭軒) 著		"
"	齋美堂方函 与象光堂用方合冊	青木周弼著		"

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出宛名	年代	目録名（出典名）
大阪市武田薬品工業株式会社研究所付属図書館乾々斎文庫	内外方叢不分巻	独逸歌氏原本 緒方章(洪庵)・青木周弼・伊東亨(健夫)等共訳 宇田川興斎写		杏雨書屋蔵書目録
大阪市武田薬品工業株式会社研究所付属図書館	自然斎方範	能美淑(洞庵)経験・門人中島郁(修一)・南部樸(海蔵)・青木彦(周弼)・中村克(玄讓)共編 (須須万)	安政 3 写)	"
"	济美堂丸散方函	青木周弼著 (尾張中邨周一)	嘉永 4 写)	"
九州大学 京都大学富士川文庫	察病論 越児実幾経験書 写	青木周弼訳 伊東玄朴・大槻俊斎 ・林洞海・青木謙造訳	(安政 1 写)	九州帝国大学図書目録 富士川本目録
"	診断治療書 写	青木周弼訳		"
"	察病論 写	青木周弼訳		"
"	医院類案 写	昆斯骨夫(独)著 箕作阮甫・青木周弼訳		"
東京大学鶚軒文庫	袖珍内外方叢 写	緒方洪庵・青木周弼		(国書総目録)

京都府立図書館

察病論 写

・岡海蔵訳
青木周弼訳

(国書総目録)

4 青山忠誠 子爵 兵庫県 篠山藩主 5万石

県立篠山鳳鳴高校図書館 (財)青山会	青山文庫 (9,732冊) 青山家文書 (非公開)			青山文庫目録 (出張調査)
(財)青山会版木館	版木(大学衍義補)〔160巻 100冊〕	青山忠裕翻刻	寛政 4	(")
"	版木(通鑑概要)〔37巻 15冊〕	青山忠裕翻刻	天保 5	(")
"	版木(刪訂古今文致)〔2巻 2冊〕	青山忠敏序	慶応 3	(")
"		青山忠裕序	天明 8	(")
"	版木(玄宗御註孝經補義)〔1巻 1冊〕			(")
"	御家譜			(")
"	篠山城石垣損所何書類	青山下野守	宝暦12.5	(")
"	篠山城絵図			(")
"	(明治維新)藩制始末略〔1冊〕			(")
"	丹波国多紀郡図面(柏原藩江指出 の写)		天保8.6	(")
"	御代々御筆跡			(")
"	青山家系譜	清水小左衛門俊成	慶長 1	(")

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
(財)青山会版木館	蹴鞠秘密			(出張調査)
"	蹴鞠口伝書			(")
"	藤原姓青山氏系譜			(")
"	春日神社江御寄付御舞台御取建画 図類一式入箱	御普請方	文久1.11	(")
"	天文二年御判物			(")
青山会	仰青録〔24巻〕	市野真徳		藩史大辞典
"	頭書篠山藩日記			"
"	頭書奉行所日記			"
篠山町立本郷図書館	篠山封疆誌	松崎祐之		藩史大辞典
"	多紀郡明細記〔9冊〕	大石貞吉		"
"	青山御家伝記	(浦山一挙	明和6写)	(国書総目録)
"	青山家系図 写			(")
"	青山家系譜 写	青山忠裕	寛政2	(")
"	忠雄一忠裕			
"	青山御家譜(青山御家譜御分家)		寛政・寛政2・ 文化7写	(")
"	青山氏系譜 写			(")
"	青山藩御家人役付 写		文化3	(")
兵庫県史編集室	丹波国郷帳		正保4	藩史大辞典
東大史料編纂所	青山家譜(青山忠誠家譜) 原本	青山忠誠差出	明治13	史料編纂所目録
"	青山忠誠家記 原本	青山忠誠差出	明治7	"
"	礼典	原蔵青山忠允	明治43写	"

〃 東大史料編纂所 (維新史料)	丹波篠山領下記(篠山領下記) 写 管内騒動(篠山藩) 写	原藏中井伊助		(国書総目録) 維新史料目録
〃 (〃) 国立公文書館内閣文庫	丹波笹山美濃郡上青山家譜 写 礼典類集(青山氏)〔3巻〕	二木正毅 (修史館)	明治16写	〃 内閣文庫目録
〃	青山家譜		文化8写	〃
〃	青山下野守在阪中之留(青山下野 守御城代被仰付在府中之留) 写		寛正12~享和2	〃
〃	青山左京大夫領知絵図(丹波国多 紀郡之図・丹波国桑田郡内篠山 領之図) 写			〃
〃 宮内庁書陵部	諸御礼書(青山下野守留) 写 維新前後朝幕記録雜纂 青山家書 留	赤見昌綏等	元禄7~宝永7 天保15~明治4 明治写	〃 書陵部目録
〃 無窮会神習文庫 神宮文庫	華族履歴 青山忠誠・小松帯刀以 下 青山家系図 写 内宮宮中図 添文書共(御老中青 山下野守殿御参官御役所江差上 絵図ノ控, 妙法院宮御参官ノ節 外官師職ヨリ頼ニ付遣候控) 写	青山忠高	明治22~26 明治写 宝暦年間 文化1~2	〃 無窮会神習文庫図書目録 神宮文庫図書目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
5 青山幸宜	子爵 岐阜県 郡上藩主 4万8千石			
尼崎市立地域研究史料館 (加藤省吾収集文書)	知行目録(尼崎藩青山氏)			尼崎市史編集資料目録集 2
〃 (〃)	宛行状(尼崎藩青山氏)			〃
〃 (〃)	家臣宛藩主の書簡その他〔約100点〕	青山幸成・幸利・幸督差出		〃
〃(如来院末寺関係文書)	青山氏菩提寺安養寺内傍示絵図・ 靈供料寄進状〔4点〕			〃 26
東大史料編纂所	青山家譜(青山幸成家譜) 写	青山幸宜差出	明治7	史料編纂所目録
〃	青山幸宜家記(丁卯十月より戊辰十月迄諸御達願伺届調) 原本	青山幸宜差出		〃
東大史料編纂所 (維新史料)	丹波笹山美濃郡上青山家譜 写			維新史料目録
〃 (〃)	青山家旧郡上藩書類 原本			〃
順天堂大学図書館山崎文庫	藩政定則(美濃郡上藩)(制度応 対等・秩俸給・職名) 写	青山幸宜		山崎文庫目録
慶応大学三田情報センター (幸田文庫)	青山家譜(宮津藩主) 写			(国書総目録)
岐阜県立図書館	青山騒動記 写			(〃)

無窮会平沼文庫 彰考館	旅中日記 自筆 幸成朝臣詠草 写	青山幸哉 青山幸成	嘉永 5 延宝年間	(") 彰考館図書目録附焼失目録 東京誌料分類目録その 1
東京都立日比谷図書館 (東京誌料)	日光御参詣之節御供相勤候留 〔3冊〕 写	青山大和守	天保13~14	
" (東京誌料)	御祭礼奉行勤方手控 〔7冊〕 写	青山大和守		"

6 青山貞 男爵 福井県 維新时期松平慶永を補佐，明治期秋田県知事・元老院議官歴任

国立国会図書館憲政資料室	青山小三郎文書〔253点〕			国立国会図書館月報
7 青山胤道	男爵 岐阜県	東京医科大学学長・伝染病研究所長	功により男爵	
8 明石元二郎	男爵 福岡県	陸軍大将・台湾総督	日露戦争に功あり	
国立国会図書館憲政資料室	明石元二郎文書〔846点〕			国立国会図書館月報

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
9	赤松則良	男爵 東京都	海軍少将等を歴任し、造船学の発展に貢献、勲功により男爵	
磐田市立図書館 国立国会図書館憲政資料室	赤松文庫〔3,300点〕 赤松則良文書〔259点〕			赤松文庫目録 国立国会図書館月報
静岡県立中央図書館	群書類従〔241冊〕	赤松範一寄贈		静岡県立中央図書館蔵書 目録第5巻旧分類図書 洋書
〃	上記鈔訳 歴史部〔3冊〕	〃		〃
〃	皇朝史略〔7冊〕	〃		〃
〃	扶桑見聞私記〔75冊〕	〃		〃
〃	福恵全書〔18冊〕	〃		〃
〃	武備志〔81冊〕	〃		〃
10	秋元興朝	子爵 群馬県	館林藩主 6万石	
館林市立図書館	秋元文庫〔和書16,374冊〕			秋元文庫目録

群馬県立文書館	館林藩秋元家資料 (マイクロフィルム) [248点]	原蔵館林市立図書館	(内部目録有)
東大史料編纂所	秋元興朝氏所蔵文書 [文書27点]	原蔵秋元興朝	史料編纂所目録
"	館林藩史料 [10冊]	原蔵岡谷繁実他	"
		明治24~32写	
国立公文書館内閣文庫	館林殿之御事並御分限帳 (館林分限帳) 写		内閣文庫目録
"	館林領地方諸用集 (神田御領高式拾五万石地方諸用集)	(修史館)	"
"	館林盛衰記 (館林城主記)		"
	附 上野国館林城主代々覚書		"
東大史料編纂所	秋元家由来 (秋元公御由来) 写	原蔵森勝蔵	史料編纂所目録
"	秋元系図 写		"
"	秋元家譜 (藩翰譜編纂) 写	秋元興朝差出	"
"	秋元興朝家記 (自丁卯十月至戊辰十月諸御達願伺御届調記) 原本	秋元興朝差出	"
		明治7・10	
東大史料編纂所	秋元家系 写		維新史料目録
(維新史料)			
" (")	上野館林秋元家譜 写		"
" (")	戊辰騒擾白川口進撃中戦士出入時日取調 (館林藩関係) 原本	長山之秀草稿	"
" (")	館林藩関係雜記 写		"
" (")	館林藩史料 写		"
" (")	維新事蹟館林藩関係 写		"
		慶応3~明治4	

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
宮内庁書陵部	秋元侯婚姻行列 写			書陵部目録
山梨県立図書館甲州文庫	秋元但馬守喬朝書簡			甲州文庫目録
〃	甲州以後定番人一件（秋元家）			〃
〃	秋元撰津守国替願書並御高明細帳			〃
〃	秋元但馬守家来刃傷一件口上書			〃
早稲田大学図書館服部文庫	芙蓉館服部氏並縁家系譜 秋元氏略系			服部文庫目録
神宮文庫	館林城主記 写			神宮文庫図書目録
市立川越図書館	秋元家譜		大正6写	（国書総目録）
東北大学図書館	秋元秘書〔1冊〕 写			東北大学所蔵和漢書古典分類目録
〃	秋元一族略系 写			〃
〃	秋元系譜 写			〃
〃	秋元先祖書 写			〃
〃	秋元但馬守先祖由緒抜書 写			〃
〃	館林殿御分限帳 写			〃
〃	上州館林領略絵図〔1枚〕 写			〃
〃	館林領組合村躰絵図 写			〃
〃	館林領内図 写			〃
静嘉堂文庫	秋元家由来（秋錦録） 写			静嘉堂文庫国書分類目録
東京国立博物館	分限帳（館林様分限帳）〔2冊〕		（江戸末）写	蔵書目録
栗田文庫	秋元家藩臣秘録（山形秋元藩）〔2冊〕 写			書誌学の発達附栗田文庫善本書目

京都大学	秋元書類 写			(国書総目録)
"	日光山東照宮造営帳 写	秋元泰朝	寛永19	"
東大寺	秋元但馬守殿御越之節諸色入用帳	年預真如院差出	宝永6. 12. 8	東大寺文書目録第5巻
"	秋元但馬守殿御越寺中入用帳	年預五師真如院差出	宝永6. 12. 8	"
東京大学	館林御分限帳			(国書総目録)
国立国会図書館	館林分限帳 (織田分限帳の付)			(国書総目録)
筑波大学	館林殿分限帳〔1巻〕 写			東京文理科大学附属図書館 和漢書分類目録下巻

11 秋田映季 子爵 福島県 三春藩主 5万石

东北大学付属図書館 東大史料編纂所 東大史料編纂所 (維新史料) 茨城県立歴史館 東大史料編纂所 " "	秋田家文書〔194点〕 秋田文書〔90点〕 写 旧三春藩秋田家文書〔40点〕 原本 秋田家文書 (マイクロフィルム) 秋田家譜 (秋田家系譜) 秋田実季家譜 秋田家過去帳 (高野山金光院) (大檀主秋田様御代々御過去牒抜抄)	原蔵秋田重季 秋田映季差出 太政官正院歴史課編	寛永20~万治2 明治22写	「文化」9の9 史料編纂所目録 維新史料目録 (アンケート) 史料編纂所目録 " "
---	---	-------------------------------	-------------------	--

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
東大史料編纂所 " (維新史料) " (") 大阪市立大学附属図書館 国立国会図書館 福島大学	秋田映季家記（廉書大略） 原本 岩城三春秋田家譜 写 三春藩秋田静臥外八氏略伝 写 秋田家系図 三春公用留〔3冊〕 三春御家中日記	秋田映季差出	明治7 安政2	史料編纂所目録 維新史料目録 " 森文庫目録 国会図和古書目録 (図書絵目録)

12 秋月種繁 子爵 宮崎県 高鍋藩主 2万7千石

高鍋町立高鍋図書館 " 高鍋町立歴史総合史料館 東大史料編纂所	明倫堂文庫〔13,433冊〕 高鍋藩政史料 秋月家史料 秋月文書〔10点〕 写	原藏秋月種繁		高鍋藩明倫堂文庫図書目録 (内部目録有) (内部目録有) 史料編纂所目録
高鍋町立高鍋図書館 " " 官崎県立図書館	高鍋城本丸政庁御居間及び奥御殿 平面図 高鍋城及城下町絵図 高鍋城説明図 秋月種長家譜 上			(アンケート) (") (") (内部目録有)

〃	秋月種長家 中		(〃)
〃	秋月種長家 下		(〃)
〃	秋月家御一門之覚		(〃)
〃	秋月家景図并覚書		(〃)
〃	秋月家景図并覚書		(〃)
〃	大藏姓秋月氏米葉記録		(〃)
〃	限江家記 三		(〃)
〃	高橋氏系図		(〃)
〃	原田秋月系図同分地之系図		(〃)
〃	原田秋月系図		(〃)
〃	秋月家旧記		(〃)
〃	御検地帳	寛文 6	(〃)
〃	秋月惣守領分日向国内村高国役 全取調申候書付上		(〃)
〃	人佖帳		(〃)
〃	嘉永六年永日記		(〃)
〃	秋月神社例祭祇戸図式新嘗祭図式		(〃)
〃	宝永五年日記		(〃)
〃	元禄二年日記		(〃)
〃	元禄十六年日記		(〃)
〃	享和二年日記 正月		(〃)
〃	享和二年日記 六月		(〃)
〃	享和二年日記 九月		(〃)
〃	勘定所山帳 1		(〃)
〃	勘定所山帳 2		(〃)

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
宮崎県立図書館	勘定所山帳 3			(内部目録有)
〃	勘定所山帳 4			(〃)
〃	勘定所山帳 5			(〃)
〃	秋月古香詩稿 一			(〃)
〃	川南杉檜御用木			(〃)
〃	山帳			(〃)
〃	川南郷献木控			(〃)
〃	川北郷山帳			(〃)
〃	川南郷山帳			(〃)
〃	川北郷山帳			(〃)
〃	秋月家御手指并献木控帳		文久3.12	(〃)
〃	惣山見分日記		安政3	(〃)
〃	字東原中ノ原沓袋測地			(〃)
〃	献木杉檜払帳		明治11	(〃)
〃	献木払帳		明治6	(〃)
〃	献木杉檜扣			(〃)
〃	献木払手形扣			(〃)
〃	御手指並献木山帳		文久3.12	(〃)
〃	古香先生遺稿〔4冊〕	秋月種英所有		(〃)
〃	秋月古香詩稿 二			(〃)
〃	秋月古香印譜			(〃)
〃	秋月種樹公三十年祭記録			(〃)
〃	日向国那珂郡之内飫肥瀧上村御検		慶長10	(〃)

	地帳			
"	飮肥石高帳			(")
"	飮肥石高帳			(")
"	飮肥人別帳			(")
"	飮肥人別帳			(")
九州大学図書館	秋月並旧臣神代大坪両家文書		昭和10写	九州帝国大学図書目録和漢図書増加篇第2
東大史料編纂所	秋月家譜(秋月種長家譜) 原本	城勇雄補	明治7	史料編纂所目録
"	秋月田村両氏系図 写	秋月種樹差出		"
"	秋月種殷家記(諸御達願伺届履歴書) 原本	原蔵児玉韞	慶応3.10~	"
"	拾遺高鍋藩実録(拾遺本藩実録)[9冊] 写	秋月種殷差出	明治1.10	"
"	統々高鍋藩実録(統々本藩実録)[11冊] 写	原蔵秋月種樹	慶応3.3序	"
"	統高鍋藩実録(統本藩実録)[22冊] 写	原蔵秋月種樹	明治5.9序	"
"	高鍋藩実録(本藩実録)[7冊] 写	原蔵秋月種樹	寛政9.8序	"
東大史料編纂所 (維新史料)	秋月種樹書翰 写	岩倉具視宛	明治1.8.22	維新史料目録
国立国会図書館	高鍋藩拾遺本藩実録[11卷11冊]		元禄3~宝暦10	国会図和古書目録
"	高鍋藩統本藩実録[22卷11冊]		宝暦11~明治2	"
"	高鍋藩本藩実録[7卷7冊]			"
"	郷吊学規(輪池叢書第四ノ内) 写	秋月佐渡守著		"

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
宮内庁書陵部(三条公本) 静嘉堂文庫	会話礼設立趣旨及稟告 合綴 華族会社創業規則草案 秋月・菊池・宗・宗像系図 写	秋月種樹等	明治6写	書陵部目録 静嘉堂文庫国書分類目録

13 浅田信興 男爵 埼玉県 日露戦争に功があり男爵 陸軍大将

14 浅野長勲 侯爵 広島県 広島藩主 42万6千5百石

東大史料編纂所	浅野文書〔11冊〕	原蔵浅野長勲	明治31・ 大正11写	史料編纂所目録
〃	浅野文書〔16点〕 写	原蔵浅野長勲	明治31写	〃
〃	浅野文書〔10冊〕 写	東大史料編纂所編		〃
広島市立中央図書館 三次市立図書館	浅野考譜外 浅野家文書(フィルム焼付)			(国書総目録) 歴史資料保存機関総覧
大阪市立大学附属図書館 広島城郷土館 広島大学	浅野系図 浅野長晟書状外 浅野家補任次第(芸州浅野家補任		享保9	森文庫目録 歴史資料保存機関総覧 (国書総目録)

	次第)		(宝暦2頃増)	
"	浅野家文禄宝暦年間旧記			(")
"	浅野家土略伝		文化3写	(")
"	芸藩雑誌 上		寛保3まで	(")
"	広島藩御触書集		文政1頃	(")
東大史料編纂所	浅野家過去帳(浅野御家累代過去簿)	原蔵高野山悉地院		史料編纂所目録
"	芸藩紀事〔10冊〕	太政官正院修史局修史館	明治8~10写	"
"	新御蔵御書類目録〔2冊〕 写	浅野家編		"
"	浅野家旧記〔2冊〕	原蔵浅野長勲		"
"	浅野考譜(浅野考譜大概)〔4冊〕	原蔵浅野長勲	明治31写	"
"	浅野家譜(家譜末家附録〔備後三次播磨赤穂〕) 原本	西山昌兼編	明治14写	"
"	浅野長勲家記〔8冊〕 原本	原蔵徳川昭武		"
"	広島藩事蹟要録(事蹟要録)〔4冊〕 写	浅野長勲差出	明治7	"
"	広島藩紀事要領 写			"
"	広島藩平瀧国戦争姓名誌	浅野長勲差出	明治6	"
"	附 口上覚(川合三十郎・藤田次郎他述) 写	浅野長勲差出		"
"	芸州様御下屋敷御庭絵図	広島藩編	文久2~明治4	"
"	(維新史料) 安芸広島同三次浅野家譜 写		(明治1.5~1.8)	"
				(国書総目録)
				維新史料目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
東大史料編纂所	侯爵浅野長敷談話 写			維新史料目録
(維新史料)				
" (")	芸藩志要 (1~39, 48) 写		嘉永6.2~明治	"
" (")	従岩倉具視贈浅野長敷磁碗由来書 写			"
" (")	広島藩洋式兵法採用始末 写			"
" (")	中山忠能書翰草案 原本	浅野長敷宛	慶応3.9.16	"
" (")	中山忠能書翰草案 写	浅野長敷宛	慶応3.9.16	"
" (")	芸藩使者覚書 写		慶応1.9	"
" (")	芸藩出張ノ御楯隊遊撃隊書翰 写	芸藩隊中宛	慶応2.8.2	"
国立国会図書館	浅野家分限記 写			国会図和古書目録
"	芸藩土産図(上・中・下) 写			"
"	慶長十四年三月十八日浅野幸長興 行漢和百韻	浅野幸長・日野輝資 ・舟橋秀賢・以心 崇心・友竹紹益等		(国書絵目録)
"	広島侯家蔵画幅目録 写			国会図和古書目録
国立国会図書館憲政資料室	芸藩志(マイクロフィルム)			国立国会図書館月報
国立公文書館内閣文庫	[浅野系譜]		(寛政) 写	内閣文庫目録
"	浅野家分限帳 写		元禄	"
"	浅野家系抜書		(天明) 写	"
"	浅野采女正長重家巨大坂合戦場首 帳 写			"
"	芸備国郡誌(芸州志料)	(黒川道祐) 写		"

"	芸藩通志〔159巻〕	原藏北川真顔	明治7写	"
"	芸藩通志抄〔食貨志〕	頼惟柔〔杏坪等〕	明治11写	"
宮内庁書陵部	旧広島藩遺事		嘉永6～慶応5	書陵部目録
"	広島藩事蹟要録		明治写	
"	広島藩定方要旨		文久2～明治4	書陵部紀要第33号
"	広島藩定方要旨		大正写	"
" (三条公本)	広島藩遺事		慶応2	
			大正写	
			明治4	書陵部目録
			明治写	
防衛大学校図書館有馬文庫	浅野御家旧記〔1冊〕	原藏有馬成甫		防衛大学校図書館有馬文庫目録
大東急文庫	浅野幸長書状	後藤庄三郎宛		大東急記念文庫書目
天理図書館	山中山城守文書〔浅野長吉書簡〕 〔1通〕写			天理図書館稀書目録
"	浅野家記事〔38枚〕写		元禄14～16	新輯天理図書館分類目録
东北大学図書館	芸州広島図〔彩色本〕写			东北大学所蔵和漢書古典分類目録
"	松平安芸守浅野斉賢公行状 写 〔1冊〕			"
東京国立博物館	浅野系図		江戸中写	蔵書目録
大阪府立図書館	東雲日記	浅野長懋		(国書総目録)
"	浅野家御代々様御直筆写			(")
"	浅野御家御法号略記			(")

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
大阪市立大学	浅野家年表		慶応1写	(国書総目録)
大阪市立大学福田文庫	浅野因幡守様御書出(浅野長治様御書出并武家諸法度)		寛永5~延宝3	(国書総目録)
三原市立三原図書館	浅野両家略譜			(国書総目録)
〃	芸藩石高帳			(〃)
〃	芸藩事蹟		宝暦年間	(〃)
無窮会平沼文庫	浅野家代々濟美録抜萃		天明7	(国書総目録)
国学院大学	浅野家伝記			(国書総目録)
栗田文庫	芸州在陣日記		万延1~慶応1	(国書総目録)
京都大学	広島藩御目付要用帖		安政2~7	(国書総目録)
〃	広島藩御留守居役手留		嘉永7写	(〃)
蓬左文庫	芸州家上杉家中代々統書 写			名古屋市蓬左文庫国書分類目録

15 浅野養長 男爵 広島県 広島藩主浅野長勲の弟, 分家

16 浅野忠純 男爵 広島県 広島浅野家家老 備後三原 3万石

東大史料編纂所	備後三原浅野文書〔45点〕	原蔵浅野忠允	大正10・ 昭和9写	史料編纂所目録
京都大学	浅野三原家文書	浅野鉄馬蔵本		(国書総目録)
三原市立三原図書館桜山 文庫	浅野忠密記書抄	浅野忠→小鷹狩元凱		広島県立文書館複製資料 目録
〃	浅野誌伝・浅野忠略記・維新前後 の三原・村上義弘勤王事歴〔稿 本合綴〕			〃
〃	〔三原浅野家〕御本高新開帳		文政2.5	〃
三原市立三原図書館	三原城跡払下書類綴		明治22~25	広島県立文書館複製資料 目録
〃	三原浅野家記	浅野忠義	享保7	(国書総目録)
〃	三原浅野家系図	浅野忠義	享保7	(〃)
〃	浅野両家略譜			(〃)
栗田文庫	浅野家文書 写	原蔵浅野忠允		書誌学の発達附栗田文庫 善本書目録
17	浅野守夫	男爵 広島県 広島藩家老 備後東城 1万石		
広島市立中央図書館 東大史料編纂所	家老浅野家文書〔点数不明〕 浅野文書〔7点〕	原蔵浅野守夫	大正8・10写	歴史資料保存機関総覧 史料編纂所目録

所在地	史料名 文書表題 (点数)	作成・差出→宛名	年代	目録名 (出典名)
18	足利 (喜連川) 於菟丸 子爵 栃木県 喜連川藩主 5千石 10万石格			
喜連川町	喜連川藩主足利惇氏家文書			(栃木県立文書館よりの 情報)
国立国会図書館	喜連川文書〔7冊〕写			国会図和古書目録
東大史料編纂所	喜連川文書〔4冊〕	原蔵足利於菟丸	明治32写	史料編纂所目録
〃	喜連川家文書案〔4冊〕	原蔵足利於菟丸	明治32写	〃
〃	足利家御内書案〔258点〕	原蔵彰考館文庫	明治19写	〃
〃	喜連川頼氏文書案〔30点〕	喜連川頼氏差出 原蔵足利於菟丸	明治32写	〃
京都大学	喜連川文書 写	原蔵東大史料編纂所		(国書総目録)
東海大学附属図書館	足利惇氏文庫〔1, 268冊〕			東海大学附属図書館所蔵 足利惇氏文庫目録
国立国会図書館	足利氏系譜(静幽堂叢書ノ内) 写	鍋田三善編		国会図和古書目録
〃	武家儀式(足利家) 写			〃
東大史料編纂所	源氏系図(足利系図) 写	原蔵県篤岐		史料編纂所目録
〃	喜連川書札礼(可認御書様) 写	原蔵足利於菟丸		〃
〃	喜連川家御書案留書抄(上)(御書)	原蔵足利於菟丸	大正4写	〃

	案留書 上)〔25点〕			
"	喜連川系図	原藏彰考館文庫	元禄9.5.21写 明治18写	"
"	足利家譜(家譜) 原本	足利聡氏差出	明治7	"
"	足利聡氏家記 原本	足利聡氏差出	明治7	"
"	足利譜	秋元与編 秋元重光 校 栃木県令写		"
"	喜連川家料所記〔10点〕	原藏足利於菟丸	明治32写	"
"	喜連川義氏家譜(足利聡氏家) 写	太政官正院歴史課編		"
東大史料編纂所	下野喜連川足利家譜 写			維新史料目録
(維新史料)				
" (")	旧足利藩雪冤記 写	西村竹間稿		"
神宮文庫	喜連川家文書 写			神宮文庫増加図書目録
九州大学図書館	足利系図 写			九州帝国大学図書目録
宫内庁書陵部	武家正月事始記(足利家)	伊勢貞久	文化2写	書陵部目録
"	足利家代代伝 写			"
"	足利家官位記 自筆	松岡辰方	文化5	"
"	足利家贈官位装束 附 諒闇装束 束帯外二種 写			"
"	武家正月事始記(足利家)	伊勢貞久		"
国立公文書館内閣文庫	安藤外伝(抄録)		明治15写	内閣文庫目録
"	足利家系譜・鳥居侯墓碑銘合写 〔足利家書法式後來合考〕 写			"
東京国立博物館	足利家系図〔2冊〕	朽木文庫印記	(江戸末)写	蔵書目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
19	飛鳥井雅望	伯爵 京都 公家 花山院家		
宮内庁書陵部	飛鳥井家本〔和書131部175冊〕	原蔵鹿持雅澄		書陵部目録
東大史料編纂所	飛鳥井家譜(系譜事蹟・飛鳥井代々事蹟) 原本	飛鳥井雅望差出	明治8	史料編纂所目録
"	飛鳥井家譜(系譜事蹟) 原本	飛鳥井雅望差出	明治8	"
"	飛鳥井家蹴鞠秘書		享和1写	"
"	雅継卿記(毎日記)	飛鳥井雅継	明治33写	"
"	百官	原蔵柳原義光		(国書絵目録)
東大史料編纂所	飛鳥井家譜 写	飛鳥井雅章	文政6写	維新史料目録
(維新史料)				
" (")	飛鳥井家雑掌書翰 写	真田信濃守家来宛	文久3.7.26	"
宮内庁書陵部	蹴鞠図	飛鳥井雅昭等	寛永9.9.14	書陵部目録
"	易然集 写	後水尾天皇・飛鳥井雅章等	寛永9写	"
"	明正太上天皇七十御賀之覚(雅豊)	飛鳥井雅豊	元禄5	"

〃	卿記) 仙洞著到和歌御題〔100首〕	東山御文庫本	大正10写 寛永14	〃
〃	八条宮京極宮詩歌誹雜集 自筆	(飛鳥井雅章 文仁親王・烏丸光広 ・飛鳥井雅章	寛永14写)	〃
〃	後水尾院御製 附 中院通茂詠草 飛鳥井雅章詠草 日野弘資詠草 烏丸資慶詠草		江戸写	〃
〃	雅章卿千首	飛鳥井雅章	江戸写	〃
〃	数量和歌集	飛鳥井雅章 北条氏朝写 飛鳥井雅豊等	承応2・宝永4	〃
〃	千首		江戸写	〃
〃	飛鳥井家系譜 附 伝		明治23写	〃
〃	二十一代集	飛鳥井雅章	明暦3~寛文3写	書陵部目録増加1
〃	飛鳥井雅庸懷紙詠草〔4通〕 自筆			〃
〃	源大府卿集 (一名行宗卿集)	源行宗 飛鳥井雅章写		〃
〃	統正槐集	飛鳥井雅親・雅章編 (飛鳥井雅章	延宝5写)	〃
〃	古今和歌集法皇御抄 自筆	後水尾院御授 飛鳥井雅章記		書陵部紀要第23号
〃	飛鳥井雅典卿日記	飛鳥井雅典	元治1. 2. 21~ 1. 12. 28	〃 第25号
〃	飛鳥井雅典卿日記抜萃	飛鳥井雅典	大正12写 文久3. 6. 23~	〃 第25号

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
宮内庁書陵部	かうふりかけ 飛鳥井雅庸書状以下	原藏国立国会本	3. 12. 27 慶応3. 1. 1~ 3. 12. 6 大正12写 昭和43模写	書陵部紀要第33号
	四季和歌難陳	飛鳥井雅章等	江戸写	書陵部目録
	飛鳥井殿御判物 写			"
	蹴鞠之記 写	飛鳥井雅章		"
	蹴鞠免状(飛鳥井家伝) 写			"
	勅撰一字抄	後水尾天皇 飛鳥井雅章写		"
	飛鳥井雅威和歌懷紙〔1首〕 自筆			"
	飛鳥井家門弟許書及聞書類 原本	智忠親王・飛鳥井雅章等	寛永~慶安	"
	鞠之事	飛鳥井雅綱 家仁親王御筆	享保	"
	鞠之触折紙(於八条宮御亭)	飛鳥井雅宣 (智忠親王)	寛永8 寛永8写)	"
	蹴鞠条々	飛鳥井雅章写		"
	禁裏和歌御会始之記	飛鳥井雅典写	嘉永7	"
	秘伝天爾波抄 合綴 飛鳥井家題 詠大意	加茂胡子写		"

(鷹司本)

"	(")	蹴鞠童形著用物色目例 自筆	飛鳥井雅久		
"	(")	籠虫を聞く和歌 原本	鷹司政通・烏丸光政 ・飛鳥井雅久		"
"	(")	伊勢物語聞書	飛鳥井雅久講 (鷹司政通	安政4写)	"
"	(")	飛鳥井家秘説 写			"
"	(")	飛鳥井家秘伝集 写			"
"	(")	飛鳥井雅典和歌並消息 自筆			"
"	(")	飛鳥井雅久歌道消息 自筆			"
"	(")	飛鳥井雅光歌道相伝之事 写			"
"	(")	烏丸光政飛鳥井雅典歌道応答書 原本			"
"	(")	聖廟水無瀬御法楽歌題之事 自筆	飛鳥井雅久		"
"	(")	二条家和歌詠草認方 自筆	飛鳥井雅光		"
"	(")	和歌樵談 写	飛鳥井雅豊		"
"	(")	鷹司政通画讃相談書類	鷹司政通・飛鳥井雅 久・烏丸光政		"
"	(")	烏帽子へ紫組懸緒懸様の事 自筆	飛鳥井雅久		"
"	(野宮本)	難波飛鳥井両家鞠道争一件	野宮定功写	宝暦4	"
"	(")	野宮定業宛消息 原本	飛鳥井雅威等		"
"	(日野本)	三十六人歌合	飛鳥井雅豊写	宝永3	"
"	(")	御所並諸向配米帳 (飛鳥井家留) 写			"
"	(庭田本)	勅題内侍所月次御法楽申沙汰留 写	飛鳥井雅典・庭田重 胤	嘉永7	"

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
宮内庁書陵部(葉室本)	飛鳥井家会始和歌		明暦3 寛文6写	書陵部目録
”(”)	鞠道一件留	飛鳥井雅章	寛文4 江戸写	”
”(”)	公宴和歌御会始備忘	飛鳥井雅久 葉室顕孝写	文政2	”
”(”)	御法楽和歌備忘草	飛鳥井雅典 (葉室長順 葉室長順)	安政7・文久3 元治1補 慶応1・2写)	”
”(”)	和歌御会備忘	飛鳥井雅典 葉室長順写	嘉永4	”
国立公文書館内閣文庫 (坊城本)	和歌御会申沙汰備忘 写	飛鳥井雅典		内閣文庫目録
”(”)	懐紙之法 附 短冊の法 写	飛鳥井雅章		”
国立国会図書館	百人一首御講釈聞書(上下) 写	後水尾天皇述 飛鳥井雅章記	享保10	国会図和古書目録
”	飛鳥井家倭歌書法之口伝 写			”
”	飛鳥井秘書拔書 写		文化5	”
”	飛鳥井秘伝集 写			”
”	飛鳥井秘伝集 写			”
”	岷江入楚	中院通勝著 (飛鳥井雅章)	寛永20手写)	”
”	和漢連句 写	伝清原秀賢筆	慶長10.9.27	”

"	古今和歌集聞書〔3巻序1巻〕	作者閑室・西咲秀賢 ・飛鳥井宰相等 (清原相賢奥書 飛鳥井宰相等 中院通茂記 (飛鳥井雅章	寛文2)	"
"	〔伝飛鳥井家旧蔵〕御即位図 写 飛鳥井殿宇佐使行列並七社奉幣發 遣次第	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写	明暦3写)	"
神宮文庫			延宝1写	神宮文庫図書目録
天理図書館	飛鳥井蹴鞠道別家願書 自筆 蹴鞠略記	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写		天理図書館稀書目録
"	舟のゐとく〔2軸〕 写	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写		"
"	後撰集正義〔1冊〕	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写		"
国立史料館	飛鳥井雅豊日記 写	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写		(国書総目録)
宮城県立図書館	飛鳥井雅章卿詠草 写	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写		(国書総目録)
東北大学図書館	詠歌大概聞書 写	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写		東北大学所蔵和漢書古典 分類目録
"	蹴鞠書 写	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写		"
静嘉堂文庫	勅点和歌〔3巻〕(校正本) 写	飛鳥井雅章 飛鳥井雅胤伝 藤村源兵衛友久受 飛鳥井雅章詩書 飛鳥井雅直写		静嘉堂文庫国書分類目録
東洋文庫岩崎文庫	雅豊卿蹴鞠伝授状〔1軸〕	飛鳥井雅章・中院通 茂永 飛鳥井雅豊伝 柳原資亮受 中院通 茂詠	宝永6	岩崎文庫和漢書目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
香川大学	飛鳥井雅章卿真筆 自筆	飛鳥井雅章	寛文9	(国書総目録)

20 阿蘇惟敦 男爵 熊本県 阿蘇神社大宮司

熊本大学附属図書館	阿蘇文庫〔1,047点〕	原蔵阿蘇惟友		大日本古文書家わけ13 県文化財調査報告第11集 阿蘇文書資料編 (アンケート) 歴史資料保存機関総覧 史料編纂所目録
九州大学法科 阿蘇神社収蔵庫 東大史料編纂所	阿蘇家文書〔21枚〕写 阿蘇神社関係文書〔10通〕 阿蘇文書〔26冊〕	原蔵阿蘇惟孝 原蔵阿蘇惟敦	大正1写 明治15写	〃
〃	阿蘇文書〔11冊〕	原蔵阿蘇神社	昭和5写	〃
〃	阿蘇神社文書〔10点〕	原蔵北里栄喜	昭和11写	〃
〃	阿蘇文書写〔10点〕	阿蘇惟馨稿	嘉永6 嘉永6・7写	〃
〃	阿蘇文書略			
〃	阿蘇家譜(草本阿蘇家伝)〔7冊〕	阿蘇惟馨編 阿蘇惟敦差出	享和1.12 明治8写	〃
〃	阿蘇惟治書翰〔2点〕	阿蘇惟治差出 原蔵阿蘇惟孝	明治41写	〃

"	阿蘇家伝〔7冊〕	阿蘇惟馨編 阿蘇惟敦差出	享和1.12 明治8写	"
東大史料編纂所 (維新史料)	阿蘇氏系譜 写			維新史料目録
九州大学図書館 国立公文書館内閣文庫	阿蘇大宮司家伝抜書古文書 〔宇佐宮記〕阿蘇宮由来抜書 一卷阿蘇宮記 二卷下野々狩書物 抜書一卷合写		昭和7写 明治9写	九州帝国大学図書目録 内閣文庫目録
"	阿蘇家伝抜萃 (阿蘇家伝抜書)	(修史館)	(明治)写	"
"	〔阿蘇宮文書〕 新熊野文書・若王子文書・香取 文書合写 写			"
"	相馬家伝記 附 阿蘇文書 写			"
"	玉津嶋募縁 御霊社勸進帳序・阿蘇宮文書抄 録合写		明治12写	"
宮内庁書陵部 (鷹司本)	阿蘇大宮司への神祇官達書 附 鷹司殿宛神祇官通知状 原本			書陵部目録
" (")	矢織之事 (肥前国阿蘇宮司家伝)		文化15写	"
"	羽咋国造の話 合綴 阿蘇国造の話・若狭国造 の話 原稿	増田于信	大正写	"
国立国会図書館	〔拾集昔話〕〔3巻附録1巻〕 (肥後阿蘇宮関係記事)	渡辺玄察		国会図和古書目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
彰考館	阿蘇文書略 写			彰考館図書目録附焼失目録
〃	狩胡籙矢からみ之事	阿蘇惟馨		〃
東北大学図書館	天山日記 原本	阿蘇惟敦	文化 1	東北大学所蔵和漢書古典分類目録
〃	阿蘇氏家論	(尾寺信)	明治17写)	〃
〃	武器有職図	広瀬典本写		〃
静嘉堂文庫	阿蘇大官司惟純所佩蚩丸劍図			静嘉堂文庫国書分類目録
鹿児島県立図書館	阿蘇宮文書 写			鹿児島県郷土資料総合目録
神宮文庫	阿蘇墨齐玄与近衛公供奉上京日記			神宮文庫図書目録
京都大学	阿蘇宮略記 写	阿蘇友隆	延宝 4	(図書総目録)
東京大学本居文庫	阿蘇宮由来			(国書総目録)

21

足立正壁

男爵 鳥取県

幕末に志士と親交，維新後宮内省諸官歴任

宮内庁書陵部

足立男爵家本〔3冊〕

足立豊本

書陵部目録増加 1

〃

東大史料編纂所	姉小路家譜〔2冊〕 原本	姉小路公義差出	明治8.7	史料編纂所目録
東大史料編纂所	姉小路家譜 写			維新史料目録
(維新史料)				
" (")	姉小路公知書翰 写	三条実美宛	文久3.4.27	"
" (")	三条姉小路両公勅使東下道中雜記 写			"
" (")	三条実美書翰 写	姉小路公知宛	文久2.11.5	"
宮内庁書陵部	竹亭和歌読方条目	姉小路実紀	江戸写	書陵部目録
"	姉小路家系譜		明治23写	"
" (野宮本)	附 伝 合綴 藪家系譜			"
"	姉小路公遂東行記	姉小路公遂		"
" (鷹司本)		野宮定功写		"
" (")	竹亭和歌読方条目〔2冊〕	姉小路実紀	江戸写	"
" (")	風竹亭条目	姉小路実紀	嘉永6	"
" (")	改元難陳類聚	鷹司政通写		"
		姉小路公前	慶安~弘化	
		徳大寺公純	弘化4写	
無窮会神習文庫	後桃園崩御安永八年剣璽渡御倚盧 渡御記	姉小路公聡		無窮会神習文庫図書目録
都立日比谷図書館加賀文 庫	和歌餐宴私記	姉小路実紀		東京都立日比谷図書館蔵 加賀文庫目録
神宮文庫	和歌餐宴私記	風竹亭嘯翁編 姉小路実紀	享保6写	神宮文庫図書目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
山梨県立図書館甲州文庫 お茶の水図書館成笈文庫 （東坊城文書の内） 天理図書館	風竹亭和歌読方条目	姉小路実紀	享保20. 3	甲州文庫目録 （国書総目録）
	日野資愛姉小路公知大谷光勝尺牘 和歌餐宴私記	姉小路実紀	嘉永 6 写	（国書総目録）

23 阿野実允 子爵 京都 公家 閑院家

明治大学刑事博物館	阿野家文書（未整理）			（アンケート）
国立公文書館内閣文庫	三節会次第阿野家旧蔵本〔1冊〕			内閣文庫目録
東大史料編纂所	阿野文書〔2丁〕 徳大寺文書合綴	原蔵阿野季忠	明治31写	史料編纂所目録
〃	阿野家譜（阿野家系譜・阿野家伝）	阿野公誠差出	明治 8	〃
〃	〔2冊〕 原本			
〃	實惟卿記（日次記・日次）〔6冊〕	原蔵阿野季忠	明治35写	〃
〃	實典卿記（日記・日次記）〔12冊〕	原蔵阿野季忠	明治35写	〃
〃	実紐卿記（日記）	原蔵阿野季忠	天明3. 9~3. 12 明治36写	〃
東大史料編纂所 （維新史料）	阿野家譜 写			維新史料目録
宮内庁書陵部	嵯峨家系譜 附 伝 合綴 小倉		明治23・24写	書陵部目録

"	家系譜・阿野家系譜 阿野公誠日記		明治1～4 大正写	書陵部目録増加1
" (日野本)	近江国風土記事注進状 写	阿野公繩	明和1	書陵部目録
" (柳原本)	近江国風土記注進案文 写	阿野公繩	明和8	"

24 油小路隆晃 伯爵 京都 公家 四条家

東大史料編纂所	油小路家譜（系譜事蹟）〔2冊〕 原本	油小路隆晃差出	明治8	史料編纂所目録
東大史料編纂所 （維新史料）	油小路家譜 写			維新史料目録
順天堂大学図書館山崎文庫	奉書状（葵祭終了報告・御機嫌伺状・近衛准后薨去に付哀悼状）	戸田因幡守→ 油小路前大納言・久我大納言	安永～天明	山崎文庫目録
宮内庁書陵部	改曆宣下備忘	油小路隆前等	宝暦4	書陵部目録
"	放生会次将参向記	油小路隆彭	天明1	"
"	油小路隆前卿伝奏記 写	油小路隆前	天明6～8	"
"	油小路様御隠居覚 附 高辻様御役付御弘覚 原本	筑前	享和2	"
"	四条家伝 合綴 山科家伝・西大路家伝・		明治写	"

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
宮内庁書陵部(日野西本)	鷲尾家伝・油小路家伝・櫛笥家伝・八条家伝	油小路隆道	文政3	書陵部目録
" (庭田本)	北祭参向留 写	油小路隆道	天保4	"
" (")	德川齐明贈参議宣下申沙汰誌 写	油小路隆道	天保4・14	"
"	德川齐明並德川齐位贈官宣下記 写	烏丸米政	江戸写	書陵部紀要第25号
"	四条一家伝	(西大路隆廉書入)		
国立公文書館内閣文庫	四条・山科・西大路・鷲尾・油小路・櫛笥	油小路隆前	文化14.7~ 14.10	内閣文庫目録
"	備忘記	(鷲尾隆純)	文政1写)	"
"	〔僧官僧服記〕	釈安観		"
"	附 僧官相当次第 写	(附油小路隆貞)		"
"	北祭参向留 写	油小路隆道	文政3	"
"	北祭使参向作法(北祭参向留) 写	(油小路隆道)	文政3	"
金沢市立図書館加越能文庫	僧官条目	油小路隆貞	(宝永2写)	加越能文庫解説目録
無窮会神習文庫	僧官大概	油小路隆貞		無窮会神習文庫図書目録
東京大学	職方問答覚	油小路隆貞		(国書総目録)
"	僧官条目	神戸兵四郎編		(")
"		油小路隆貞		

福山市立福山城博物館附 属鏡櫓文書館	浜本文庫 (福山藩関係文書)	原蔵阿部正直	大正14・ 昭和27写	浜本文庫書目解題
広島県立福山誠之館高校 記念館	(藩校所蔵書籍等)			歴史資料保存機関総覧
東大史料編纂所	阿部文書			史料編纂所目録
神奈川県立博物館	阿部家資料 (87点)	原蔵土肥日露之進	天明2~明治12 天保年間	人文部門資料目録7
京都大学文学部陳列館古 文書室	福山藩旧記 (50冊)			歴史資料保存機関総覧
早稲田大学図書館	阿部家文書			広島県立文書館複製資料 目録
福山護国神社	(護国神社所蔵文書)			広島県史研究1
福山市民図書館土肥文庫	(福山藩編年史料) (264冊)			歴史資料保存機関総覧
大阪市立大学附属図書館	阿部系図記			森文庫目録
福山市立福山城博物館附 属鏡櫓文書館	福山藩札 写			高田文庫目録
(高田文庫)				
" (")	天保年間福山藩御檢約御ケ条 写			"

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
〃（高田文庫）	阿部家藩士禄高帳 写		安政年間	高田文庫目録
〃（ 〃 ）	福山藩覚書百拾三箇条 写		安政 5	〃
〃（ 〃 ）	福山藩明治維新の告諭 写		明治 1	〃
〃（ 〃 ）	福山藩飢饉騒擾のこと 写		明治初年	〃
〃（得能文庫）	福山家中由緒書上		昭和 5 写	得能文庫書目解題
〃（ 〃 ）	文化年中福山藩主江戸より帰藩道 中日記		昭和16写	〃
〃（ 〃 ）	慶応変動録		昭和10写	〃
東大史料編纂所	阿部家譜（阿部家系・阿部家伝） 原本	阿部正桓差出	明治 7	史料編纂所目録
〃	阿部正桓家記〔6冊〕 原本	阿部正桓差出	明治 7	〃
〃	福山領巡見尋問答書〔2点〕		天保9. 6 明治30写	〃
〃	福山御家中御役人帳 写		文政5. 5. 19改	〃
東大史料編纂所 （維新史料）	備後福山阿部家譜 写			維新史料目録
〃（ 〃 ）	松平慶永書翰案 写	阿部正弘宛	嘉永6. 7. 12	〃
宮内庁書陵部	名家古牘（川路聖謨宛書翰） 原本	阿部正弘→川路聖謨		書陵部目録
〃	異国船渡来ニ付海外掛り御目附衆 ヨリ阿部伊勢守殿直伺書面	来島喜治	嘉永 6 嘉永 7 写	〃
〃	阿部家譜抄 正精一正桓 附 正弘伝		大正14写	書陵部目録増加 1
〃（柳原本）	阿部家由緒書 写			書陵部目録

〃 (三条公本)	阿部正桓家記近事抄	阿部正桓	嘉永6～慶応3 明治写	〃
国立国会図書館	異国船之儀ニ付筒井紀伊守差上候 書取並阿部伊勢守殿御書取ニ而 御尋之一条写 写			国会図和古書目録
〃	正方公遺咏 写	阿部正方	文久2～慶応3	〃
国立公文書館内閣文庫	海防紀聞 海防掛御目付衆ノ伊勢守殿江御 直進達書写 阿部伊勢守様江外寇御守衛之儀 ニ付山鹿素水ノ上書写 写			内閣文庫目録
〃	御問状答書(備後福山)(5巻) 写			〃
早稲田大学図書館服部文庫	幕末維新書留			服部文庫目録
〃	福山藩学制改革告示 写			
東北大学図書館	阿部伊勢守正弘等ヨリ阿蘭陀国政 府諸公宛文書 原本	阿部正弘等	弘化2	東北大学所蔵和漢書古典 分類目録
〃	福山御家中由緒 第4冊(ナーク)			〃
〃	魯西亜使節ニ答フルノ書	阿部正弘等 (小賀欽一郎代撰)		〃
〃	拗論	阿部正倫	寛政9	〃
〃	福山藩軍法書〔10巻10冊〕 写			〃
〃	席図〔2帖〕 原本	(阿部主計頭控)		〃
〃	御家伝記(阿部伊予守正勝事以下)	(天保3年	三浦義親写)	〃
〃	福山藩領内図			〃
東京国立博物館	阿部伊勢守正弘公伝		(明治) 写	蔵書目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
東京国立博物館 " 京都大学谷村文庫	福山分限帳 福山藩御相印 景山老公与福山侯論海防書〔14丁〕	徳川斉昭 阿部正弘 阿部正方	元治1写 (江戸末)写 (江戸末)写	蔵書目録 " 京都大学谷村文庫目録
筑波大学	正方公御遺草 写			東京文理科大学附属図書 館和漢書分類目録上巻
無窮会神習文庫 慶応大学富士川文庫 慶応大学斯道文庫 " "	福山軍事記 写 福山侯御容体 写 福山御城中御目附用記 写 福山城開基覚 写 福山藩名家詩草 写		嘉永・万延 慶応3 慶応2	無窮会神習文庫図書目録 (国書総目録) (国書総目録) (国書総目録) (国書総目録)

26 阿部正敬 子爵 千葉県 佐貫藩主 1万6千石

国立史料館	阿部家文書（マイクロフィルム）			国立史料館案内
東大史料編纂所 " 東大史料編纂所 (維新史料)	阿部家譜（家系・家伝） 原本 阿部正恒家記 原本 上総佐貫阿部家譜 写	阿部正恒差出 阿部正恒差出	明治7 明治7	史料編纂所目録 " 維新史料目録

千葉県立図書館
東北大学図書館

阿部家御系譜
有用叢書五十二救民薬方録〔1冊〕

阿部正興

文政7写

(国書総目録)
東北大学所蔵和漢書古典
分類目録

27 阿部正功 子爵 福島県 棚倉藩主 10万石 (後6万石)

旧華族家史料の所在調査報告一その1一

学習院大学史料館	阿部家文書〔1,726点〕			史料館所蔵史料目録第2号
東大史料編纂所	阿部家譜(系図・家譜) 原本	阿部正功差出	明治7	史料編纂所目録
"	阿部正功家記(丁卯十月より戊辰十月迄の諸伺届) 原本	阿部正功差出	明治7	"
"	奥州南郷古館 附 白川城主譜・棚倉城主沿革誌他		文化14 明治23写	"
東大史料編纂所 (維新史料)	磐城棚倉阿部家譜 写			維新史料目録
宮内庁書陵部	棚倉藩領地租税録		明治2 明治2写	書陵部目録
" (三条公本)	阿部正外履歴		明治写	"
"	松前家記 外国部 合綴 阿部正外家譜(有欠)		元禄9~天保2 大正13写	書陵部紀要第33号
国立公文書館内閣文庫	関ヶ原記(関原日記)五巻 写	阿部忠秋		内閣文庫目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
東北大学図書館	阿部播磨守新役被仰付候節伝達留〔3巻3冊〕	牧野遠江守写	嘉永4	東北大学所蔵和漢書古典分類目録
〃	阿部正武邸御成之記〔2冊〕	中田勝弥写	嘉永3	〃
〃	白川阿部家代々事蹟〔1冊〕 写			〃
天理図書館	武徳大成記〔30巻〕 写	阿部正武監修		新輯天理図書館図書館図書分類目録
〃	隣交始末物語 附 執政阿部侯へ貞享元年仰上書, 朝鮮人情六箇条 写			〃
国学院大学	止戈録〔30巻7冊〕	阿部正武等		(国書総目録)
東京大学	阿部忠秋正武行実		嘉永4写	(国書総目録)

28 安保(林)清康 男爵 広島県 海軍中将 日清戦争の功により男爵

29 綾小路有良 子爵 京都府 公家 宇多源氏

東大史料編纂所	綾小路家譜(歴代系図・歴代事蹟)〔2冊〕 原本	綾小路有良差出	明治8	史料編纂所目録
---------	-------------------------	---------	-----	---------

東大史料編纂所 (維新史料)	綾小路有長書翰 写	中山忠能宛	慶応3. 12. 8	維新史料目録
" (")	綾小路家譜 写			"
" (")	中山忠能書翰 写	綾小路以下21人宛	慶応3. 12. 9	"
国立公文書館内閣文庫 (坊城家本)	改元先例備忘	綾小路有長	弘化写	内閣文庫目録
宮内庁書陵部	二条康道書状 綾小路殿宛御猶予 之事 自筆		万治	書陵部目録
"	綾小路有長和歌懷紙〔1首〕 自筆			"
" (橋本本)	綾小路有長卿和歌懷紙 写			"
" (")	朗詠伝授譜 自筆	綾小路有長	弘化 4	"
" (")	光格天皇御元服記	綾小路俊資	安永10	"
" (")		(橋本実梁)	慶応 3 写)	
" (")	石清水臨時祭清涼殿東庭舞御覧図 並詞書	綾小路俊資	安政 2 写	"
" (")	催馬楽歌曲相伝書並譜 原本	綾小路有長	弘化 4	"
" (庭田本)	東遊歌伝授書 原本	綾小路有長伝 庭田重胤授	天保15	"
" (鷹司本)	催馬楽伝書	綾小路俊資伝		"
" (野宮本)	東照宮幣使参向備忘 写	綾小路有長受	天保 8	"
彰考館	綾小路家伝 写	綾小路有長		彰考館図書目録附焼失目録
"	綾小路家秘書 写		安政 4 奥書	"

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
30 新井清一	男爵 兵庫県	父晴簡（陸軍中将）の功により男爵		
31 荒尾之茂	男爵 鳥取県	鳥取藩家老 伯耆米子 1万5千石		
32 荒尾嘉就	男爵 鳥取県	鳥取藩家老 伯耆倉吉 1万2千石		
東大史料編纂所 "	荒尾文書〔4点〕 荒尾文書〔2点〕	原蔵荒尾嘉就 原蔵荒尾光就	明治29写 明治29写	史料編纂所目録 "
33 荒木貞夫	男爵 東京都	陸軍大臣 勲功により男爵		

神宮文庫	荒木田氏系譜			神宮文庫図書目録
"	山田住居荒木田氏堤家三流系譜略		天保11写	"
"	荒木田系図		元禄4写	"
"	荒木田系図		明治41写	"
"	荒木田権禰宜家系		明治3写	"
"	荒木田姓渡会姓権任叙爵吟味之勘 例写		天和, 元禄	"
"	荒木田両門系譜	藤波家本模	明治41写	"
"	荒木田渡会系譜論弁	益谷末寿著	大正2写	"
"	渡会荒木田租考録		大正4写	"
"	荒木田正員家名冊		明治4提出	"
"	荒木田系図		昭和7写	"
"	荒木田系図		文政11写	"
"	荒木田系図		享保2写	"
"	荒木田系図 沢田本ト校合		昭和7写	"
"	荒木田氏系図 写			"
"	荒木田系図		大正12写	"
"	神宮重代荒木田氏人大系図		昭和5	"
"	下野国御旦那帳 佐八掃部	沢田泰園写	昭和2	"
東大史料編纂所	荒木田氏系図	原蔵竹内文平		史料編纂所目録
"	荒木田系図 附神宮典略抄	原蔵鈴木真年		"
国立公文書館内閣文庫	荒木田氏系図(元禄四年奉納本)写			内閣文庫目録

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
国立公文書館内閣文庫 （松木本）	荒木田系図 写	松木智彦校		内閣文庫目録
宮内庁書陵部（藤波本）	荒木田渡会改姓証文		江戸写	書陵部目録
”（ ” ）	荒木田渡会叙爵文書			”
”（壬生本）	伊勢内宮荒木田神主等叙位控 写			”
”（ ” ）	荒木田渡会叙爵文書			”
”（ ” ）	奏事始以下荒木田渡会叙爵并加級 之事 原本		応仁～寛永	”
東北大学図書館	荒木田氏系図渡会氏系図 原本并 写本	度会貞和編		東北大学所蔵和漢書古典 分類目録
”	重代荒木田氏系譜			”
彰考館	荒木田渡会系図			彰考館図書目録附焼失目録
35	有坂成章	男爵 山口県 砲術家、陸軍中將、日露戦争の功により男爵		
国立公文書館内閣文庫	砲兵士官須知〔3巻〕	有坂成章		内閣文庫目録

36

有地品之允

男爵 山口県

戊辰に功, 海軍中将, 功により男爵

早稲田大学社会科学研究所 (諸家文書・近代名士文書)	書簡	有地品之允→ 山根正次宛	1. 24	明治維新関係文書目録
東大史料編纂所	有地文書〔1点〕	原蔵有地品之允	大正8写	史料編纂所目録

37

有馬頼萬

伯爵 福岡県

久留米藩主 21万石

久留米市民図書館	有馬家文書〔約7,000点〕			有馬家文書目録 有馬家文書目録第2集 古文書・和漢書追加目録 (福岡県立図書館よりの 情報)
篠山神社 (有馬記念館)	篠山神社文庫			国立国会図書館月報 "
国立国会図書館憲政資料室	有馬頼寧文書〔807点〕 幕末久留米藩資料〔231点〕			史料編纂所目録 "
東大史料編纂所	有馬文書 (筑後久留米)〔11点〕	原蔵有馬頼萬	大正12写	
九州大学図書館	有馬御陣一件ニ付従御家中書出写 写		安政2	(アンケート)
九州大学文化史研究所	有馬御系図 写 有馬戎役記 (乾坤) (鍋島家佐賀内 庫所蔵書) 写			(アンケート) "

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
東大史料編纂所	有馬系図	原蔵稲葉順通	昭和12写	史料編纂所目録
"	有馬家譜〔2冊〕 原本	有馬頼咸差出	明治7	"
"	御家中略系〔4冊〕	久留米藩編	天保13	"
"	有馬豊氏家譜 附 藩翰譜卷之15 写	太政官正院歴史課編		"
"	有馬頼咸家記(筑後久留米)〔2冊〕 原本	有馬頼咸差出	明治7	"
"	久留米領古城覚書(筑後国久留米 御領知貳拾壹万石郡中所々古城 覚書)	原蔵生葉郡役所	寛文7 明治21写	"
"	久留米領内古城覚書(筑後国久留 米御領知貳拾壹万石郡中所々古 城覚書)	原蔵稲貝孫一郎 (稲貝尚綱)	寛文7 明治21写 享和4写)	"
"	久留米領内巡覽記〔1冊〕	原蔵岩瀬		"
"	春林公年譜	原蔵有馬頼寧	昭和8写	"
東大史料編纂所 (維新史料)	筑後久留米有馬家譜 写			維新史料目録
" (")	久留米藩へ御沙汰書控 写		文久3.5.6	"
" (")	久留米藩雄飛丸届書 写		明治1閏4	"
九州大学図書館	〔久留米藩〕 御家御法令		昭和8写	九州帝国大学図書目録和 漢図書
"	久留米藩仰出書〔1冊〕 写			"
"	久留米藩関係記録〔9冊〕 写			"

〃	久留米藩刑事判例集〔1冊〕写			〃
〃	久留米藩制法書〔1冊〕写			〃
〃	久留米藩勤方覚〔1冊〕写		昭和8写	〃
〃	久留米藩犯罪史 写			〃
〃	有馬御陣一件ニ付従御家中書出写〔6冊〕		安政2写	〃
〃	有馬戎役記〔乾坤4巻2冊〕		昭和10写	〃
国立公文書館内閣文庫	藤原姓有馬家世系譜（藤原有馬三家譜）		明治18写	内閣文庫目録
宮内庁書陵部	有馬頼徳左近衛権少将宣旨並官物之事 写		天保1	書陵部目録
〃	久留米郡乱夷記〔1冊〕	（伊藤三郎右衛門	明和6写）	〃
〃	有馬家靈祭記 写			〃
〃	有馬頼永林家江御入門御次第書		文政14	〃
〃	有馬家見聞録 写	忠頼・忠利	文政14写	〃
〃	御家尋御答下調（有馬家）		文化5写	〃
〃	御先祖御法諱（有馬家） 写			〃
〃	御当家御分国考（有馬氏）		寛政11写	〃
〃	覚永諸家系図伝（有馬家譜書拔） 写			〃
〃	元禄三年覚書（有馬家代々記）		文政3写	〃
〃	御末家之図（有馬家） 写			〃
〃	鶴の毛衣拔書（有馬家伝） 写			〃
〃	武家勸懲記抄出（有馬氏） 写			〃

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
宮内庁書陵部	本朝列侯伝抄（有馬氏） 写			書陵部目録
"	御婦国諸届書（有馬家） 写			"
"	有馬侯高良山御行列		天保2写	"
"	有馬侯高良山晴御参詣御行列 写		天保2	"
"	御鎧御著初（有馬家・朽木家） 写			"
"	御軍役人数積（有馬家）		江戸写	"
"	有馬覚書 写			"
"	有馬家代々花押 写			"
"	御国屋敷図（有馬氏） 写			"
"	久留米旧臣人名録 写			"
"	有馬頼鐘室豊子書状	有馬豊子→家仁親王	宝暦6	"
"	有馬頼咸室書状 自筆	有馬精姫→韶仁親王		"
"	有馬頼咸室書状 自筆	有馬精姫→幟仁親王		"
"	有馬頼咸室書状 自筆	有馬精姫→幟仁親王		"
防衛大学校図書館有馬文庫	有馬記			防衛大学校図書館有馬文庫目録
国立国会図書館	招差三要 写	有馬頼鐘		国会図和古書目録
"	成田系図 写			"
"	附 有馬・畠山・江戸・渡辺・松浦庶流系図			"
"	思難齋遺稿 写	有馬頼永		"
天理図書館	山中山城主文書のうち 有馬忠頼書翰〔2通〕 写			天理図書館稀書目録和漢書之部第3

"	有馬頼僮算書集 写 開法要旨・加減乗除門・九婦増損法・極数変形草・截積伝・拾璣算法・招差三要・諸角蹈轍術・方円奇巧	有馬頼僮		天理図書館稀書目録
"	有馬家略世系 写			新輯天理図書館図書分類目録
"	有馬氏略譜 写 久留米騒動記 (列侯深秘録)		寛延1	"
東北大学附属図書館				東北大学所蔵和漢書古典分類目録
"	有馬家々譜 (有馬家譜)	市来四郎編 中田憲信考定		"
"	有馬系図〔1冊〕			"
"	開乗招術	有馬頼僮		"
"	開方濫奥	有馬頼僮	延享4	"
"	開方要旨〔2巻3冊〕	有馬頼僮	宝暦12	"
"	角形図解〔1冊〕	有馬頼僮	延享3	"
"	初学天元門	有馬頼僮	延享2	"
"	諸角蹈轍術〔2巻2冊〕	有馬頼僮	宝暦12	"
"	大成算経統録解義	有馬頼僮	延享4	"
"	探積拾法	有馬頼僮	宝暦13	"
"	断連変局法	有馬頼僮	宝暦13	"
"	逐索奇法	有馬頼僮	宝暦12	"
"	適尽極数法	有馬頼僮	宝暦12	"
"	桃季蹊徑〔3巻〕	有馬頼僮	宝暦13	"

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出一宛名	年代	目録名（出典名）
東北大学附属図書館	方円奇巧〔4巻〕	有馬頼僮	明暦3	〃
〃	加減乗除之門〔1冊〕	有馬頼僮		〃
〃	截積伝〔1冊〕	有馬頼僮	延享3	〃
〃	採積拾法〔2冊〕	有馬頼僮	安永8	〃
〃	算数変数解〔1冊〕	有馬頼僮		〃
〃	諸求積起率〔1冊〕	有馬頼僮	延享3	〃
金沢市立図書館加越能文庫	有馬家系 写	有馬豊氏編	寛永19	加越能文庫解説目録
長崎県立図書館	有馬記録拔書	金井俊行写		県立長崎図書館郷土資料 目録
山口県立文書館	有馬様江御内談事 写		享和1	(国書総目録)

38 有馬頼多 男爵 福岡県 久留米有馬家分家

39 有馬頼之 子爵 栃木県 吹上藩主 1万石

国立史料館	有馬家文書			国立史料館案内
東大史料編纂所	有馬家譜（系譜） 原本	有馬氏弘差出	明治7	史料編纂所目録

“	有馬氏弘家記（下野吹上）（丁卯十月より戊辰十月迄諸御達向并願等取調帳） 原本	有馬氏弘差出	明治7	“
東大史料編纂所 （維新史料）	有馬頼泰家譜 写 下野吹上有馬家譜 写	太政官正院歴史課編		維新史料目録
国立公文書館内閣文庫	藤原姓有馬世系譜（藤原有馬三家譜）		明治18写	内閣文庫目録
国立国会図書館	有馬備後守家来御仕置仰渡 写			国会図和古書目録

40 有馬道純 子爵 福井県 丸岡藩主 5万石

丸岡町歴史民俗資料館 東大史料編纂所	（有馬家の文書） 有馬文書 丸岡有馬古文書	原蔵中根哲郎 原蔵有馬道純	寛永19.2 明治18写	歴史資料保存機関総覧 史料編纂所目録 “
東大史料編纂所	有馬家譜（越前丸岡）（藤原有馬世系・藤原有馬世譜） 原本	有馬道純差出	明治7	“
“	有馬家原城諸記〔4冊〕	原蔵有馬道純	明治18写	“
“	有馬晴信記〔1点〕	原蔵徳川昭武	天正12～慶長20 明治14写	“

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名(出典名)
東大史料編纂所	有馬・龍造寺・島津・大友合戦異説	原藏後藤作四郎	明治20写	史料編纂所目録
〃	有馬道純家記(越前丸岡)(丁卯年十月戊辰年十月迄御達諸伺御届書写) 原本	有馬道純差出	明治6	〃
〃	有馬康純家譜 附 藩翰譜卷之22 写	太政官正院歴史課編		〃
〃	有馬家代々墨付写	原藏平出鏗次郎	明治37写	〃
東大史料編纂所 (維新史料)	越前丸岡有馬家譜 写			維新史料目録
神宮文庫	有馬晴信記 写		元禄14	神宮文庫目録
国立公文書館内閣文庫	藤原姓有馬家世系譜(藤原有馬三家譜)		明治18写	内閣文庫目録
〃	祝融要務 写	有馬誉純		〃
〃	祝融要務 写	有馬誉純		〃
宮内庁書陵部	打毬法令書 写	有馬誉純	宝暦7	書陵部目録

41

有馬新一

男爵 鹿兒島県

海軍中尉, 日露戦争の功により男爵

42 有吉立礼 男爵 熊本県 熊本藩家老 1万8千5百石

宮内庁書陵部	有吉家代々覚 写			書陵部目録
"	有吉家代々覚 写			"
国立国会図書館	有吉家代々覚 写			国会図和古書目録
"	有吉家代々覚書 写			"

43 栗田彰常 侯爵 東京都 東久邇宮稔彦王第三男子, 臣籍に降下

44 栗田口定孝 男爵 奈良県 葉室庶流 興福寺養賢院住職

東大史料編纂所	栗田口家譜(系譜事蹟詳細書) 原 本	栗田口定孝差出	明治8	史料編纂所目録
"	栗田口家譜(系譜事蹟詳細書) 原 本	栗田口定孝差出	明治8	"

45 安東貞美 男爵 長野県 陸軍大将, 台湾総督, 日露戦争の功により男爵

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
46 安藤信守	子爵 福島県 磐城平藩主 3万石			
東大史料編纂所	安藤家譜(藩翰譜) 原本	安藤信守差出	明治7	史料編纂所目録
"	安藤信守家記(諸御達願伺及び履歴事実調書)	安藤信守差出	明治7 (慶応3.10~ 明治1)	"
"	安藤対馬守殿御領分高覚帳(安藤対馬守殿御繩元和五年巳未御改御帳面控帳)		文化11写	"
"	磐城家略記(岩城家略記, 岩城領主記)	原藏広瀬政和	明治23	"
"	安藤対馬守様江狼藉防戦之事			"
東大史料編纂所	磐城磐城平安藤家譜 写			維新史料目録
(維新史料)				
" (")	安藤対馬守様へ狼藉防戦ノ事 写			"
" (")	安藤信正安藤信民系譜草稿 写			"
" (")	安藤信守御維新以来御達并願伺等取調書 写			"
宮内庁書陵部	名家古贖(川路聖謨宛書翰) 原本	安藤対馬守→川路聖		書陵部目録

〃	安藤家由緒書	謨	大正写	〃
〃	安藤対馬守狙撃一件		文久3 大正13写	書陵部紀要第25号
東北大学付属図書館	安藤家旧記(安藤対馬守記録)〔1冊〕写			東北大学所蔵和漢書古典分類目録
〃	磐城史料〔2冊〕	大須賀次郎		〃
天理図書館	安藤対州閣下ニ奉ル書其他政論及雑書 写			天理図書館図書分類目録
日比谷図書館(東京誌料)	日光山御参詣御供被仰付相勤候節之留	安藤対馬守	天保14	東京都立日比谷図書館東京誌料分類目録その1
神宮文庫	文化四年御函 内宮(文化四年二月御老中安藤対馬守殿御参官御役所江差上候函面之控)		昭和5写	神宮文庫図書目録
早稲田大学	安藤対馬守覚書			(国書総目録)
京都大学	安藤信正斬奸趣意書			(国書総目録)
47	安藤直行 男爵 和歌山県 田辺藩主(和歌山藩家老)		3万8千8百石	
東大史料編纂所	安藤文書〔2点〕	原蔵安藤直義 (三浦英太郎保管)	昭和4写	史料編纂所目録
關鷄神社	(田辺藩関係史料)			国史大辞典

所在地	史料名 文書表題〔点数〕	作成・差出→宛名	年代	目録名（出典名）
田辺市立図書館	万代記〔102冊〕		文明3～天保10	歴史資料保存機関総覧
〃	御用留〔43冊〕		天保11～慶応2	〃
〃	町大帳〔131冊〕		天正13～慶応2	〃
〃	町諸帳早引〔8冊〕			〃
東大史料編纂所	安藤家譜（系図・藩翰譜） 原本	安藤直行差出	明治7	史料編纂所目録
〃	安藤直次覚書	安藤直次差出→太田 資宗宛	明治38写	〃
〃		高見利勝編		
〃	安藤家系	原蔵桂木房吉	明治38写	〃
〃	安藤直行家記 原本	原蔵桂木房吉	明治7	〃
〃	安藤直次系伝（御家譜并伝）	安藤直行差出 （松下鎗手）	安政4写	〃
〃	紀伊田辺町大帳	原蔵戸長役場	天正10～貞享4 明治22写	〃
東大史料編纂所（維新史料） 宮内庁書陵部	紀伊田辺安藤家譜 写 〔先彦叢書〕 本多平八郎聞書・安藤帯刀物語 覚書・水野左近物語・朝鮮南大 門合戦記・〔吉野日記〕合写			維新史料目録 書陵部目録
国立公文書館内閣文庫	田辺御籠城之図		天保8写	内閣文庫目録

48

安部信順

子爵 埼玉県

岡部落→三河半原藩主 2万250石

東大史料編纂所	安部家譜 原本	安部信発差出	明治7	史料編纂所目録
"	安部系図 写			"
"	安部信盛家譜 附 藩翰譜巻之8 写	太政官正院歴史課編	明治6頃	"
"	安部信順家記 原本	安部信順差出		"

今回使用した目録・文献一覧

目録名(書名)	(表中の略称)	発行年	発行所
青山文庫目録		1955	兵庫県立篠山鳳鳴高校図書館
赤松文庫目録		1971	磐田市立図書館
秋元文庫目録		1971	館林市立図書館
尼崎市史編集資料目録集		1975～	尼崎市立地域研究史料館
有馬家文庫目録		1972～	久留米市民図書館
岩崎文庫和漢書目録		1934	東洋文庫
改訂内閣文庫国書分類目録		1974・1975	国立公文書館内閣文庫
加越能文庫解説目録		1981	金沢市立図書館
加賀文庫目録		1961	東京都立日比谷図書館
学習院大学史料館所蔵史料目録第2号		1977	学習院大学史料館
鹿児島県郷土資料総合目録		1978	鹿児島県立図書館
神奈川県立博物館人文部門資料目録(7)		1985	神奈川県立博物館
九州帝国大学図書目録		1932～	九州大学図書館
杏雨書屋蔵書目録		1982	武田科学振興財団
京都大学谷村文庫目録		1963	京都大学
郷土資料目録		1961	宮崎県立図書館
宮内庁書陵部和漢図書分類目録〔書陵部目録〕		1952・1953	宮内庁書陵部
宮内庁書陵部和漢図書分類目録増加1〔書陵部目録増加1〕		1968	宮内庁書陵部
宮内庁書陵部紀要〔書陵部紀要〕		1969～	宮内庁書陵部
県文化財調査報告第11集 阿蘇文書資料編 1-2 解説及び調査物件目録		1973	熊本大学附属図書館

県立長崎図書館郷土資料目録
 甲州文庫目録
 国立国会図書館月報
 国立史料館案内
 古文書・和漢書追加目録
 史料編纂所図書目録〔史料編纂所目録〕
 史料館所蔵史料目録
 神宮文庫図書目録
 新編帝国図書館和古書目録（国立国会図書館）〔国会図和古書目録〕
 新輯天理図書館図書分類目録第3編
 彰考館図書目録附焼失目録
 書誌学の発達 附栗田文庫善本書目（日本書誌学大系8）
 静嘉堂文庫国書分類目録
 蔵書目録
 大東急記念文庫書目
 高田文庫目録
 高鍋藩明倫堂文庫図書目録
 伊達文庫目録
 天理図書館稀書目録
 東海大学附属図書館所蔵足利惇氏文庫目録
 東京誌料分類目録その1
 東京文科大学附属図書館和漢書分類目録
 東大寺文書目録第5巻
 東北大学所蔵和漢書古典分類目録
 得能文庫書目解題

1965	長崎県立図書館
1964・1971	山梨県立図書館
1961～	国立国会図書館
1984	国立史料館
1989	久留米市民図書館
1961～	東大史料編纂所
1952～	国立史料館
1922	神宮文庫
1985	東京堂出版
1974	天理図書館
1918(1977)	彰考館
1979	青装堂書店
1929	静嘉堂文庫
1957	東京国立博物館
1955	大東急記念文庫
1977	福山市立福山城博物館
1984	高鍋町立高鍋図書館
1987	宮城県立図書館
1940～	天理図書館
1983	東海大学附属図書館
1963	東京都日比谷図書館
1934	東京文科大学附属図書館
1983	奈良国立文化財研究所
1976～	東北大学図書館
1955	福山市立福山城博物館

目録名(書名)	(表中の略称)	発行年	発行所
特別買上文庫目録		1968～	東京都日比谷図書館
名古屋市蓬左文庫国書分類目録		1976	名古屋市蓬左文庫
服部文庫目録		1984	早稲田大学図書館
浜本文庫書目解題		1955	福山市立福山城博物館
広島県史研究 1		1975	広島県
広島県立文書館複製史料目録		1988	広島県立文書館
富士川本目録 (日本医学史別冊附録)		1972 複製	京都大学富士川文庫
文化 9-9		1942	東北大学附属図書館
防衛大学校図書館有馬文庫目録		1959	防衛大学校図書館
無窮会神習文庫図書目録		1935	無窮会神習文庫
明治大学刑事博物館目録		1952～	明治大学刑事博物館
森文庫目録			大阪市立大学附属図書館
文部省維新史料編纂事務局所蔵図書目録 (維新史料目録)		1936	東大史料編纂所 (維新史料)
山崎文庫目録		1969	順天堂大学図書館
早稲田大学社会科学研究所所蔵明治維新関係文書目録		1974	早稲田大学社会科学研究所
歴史資料保存機関総覧		1979	山川出版社
全国特殊コレクション要覧 改訂版		1957	国立国会図書館
史料館所蔵目録一覧		1980	国立史料館
三百藩藩主人名事典		1986	新人物往来社
明治維新人名辞典		1981	吉川弘文館
藩史大事典		1988	雄山閣出版
国史大辞典		1979	吉川弘文館

目録名(書名)	(表中の略称)	発行年	発行所
日本古文書学講座		1979	雄山閣出版
国書総目録		1976	岩波書店